

中部支部長 挨拶

名古屋工業大学大学院 電気・機械工学系プログラム（電気電子分野）

安井 晋示



2019年5月の総会から電気設備学会中部支部長を仰せつかっております。中部支部は1994年の設立以来、今年で25年を迎えます。初代支部長の堀井憲爾先生から数えて7代目の支部長となります。これまでの支部活動を踏襲・維持・発展できるよう取り組んでまいりたいと思います。

中部支部では、受託研究、講演会、講習会、見学会の活動に加えて、時宜に応じたテーマについて自主的に研究活動を行っております。近年では、2件の自主研究を精力的に実施してきました。一つは電気設備の雷被害について、もう一つは太陽光パネルの故障要因について、それぞれ現地調査を広く行い、メカニズムの解明と対策技術を研究しています。これらの成果は報告書や学会発表、講習会などを通して、広く公表しています。さらに、令和元年となる本年度からは、自主研究として新たに最適化をテーマに取り上げ、次世代の電気設備技術の布石となる調査研究を立ち上げました。

また、中部支部会員相互の最新技術の情報交換の場として、技術フォーラム21中部（通称フォーラム21）を支部独自の活動として続けてきています。フォーラム21は、平成9年から年平均4回の例会を実施しています。今年、「豊田市バーチャルパワープラント（VPP）実証の概要と取組」の題目で最新のVPPの技術状況について情報交換を行いました。今後も、中部支部会員企業様間の最新技術情報交換に役立てていきたいと思っております。

支部活動に貢献していただいた方や学術的に活躍されている中部支部内の会員から毎年数名を選定し、支部総会の場で、「中部支部賞」を贈呈しています。また、電気設備学会全国大会優秀発表賞を本部から受賞した中部支部の若手会員を、中部支部総会に出席することを条件に、中部支部から「中部支部特別賞」を表彰しています。

以上の支部活動とは別に、これまで全国大会を2回中部支部内で成功裏に開催することができました。2021年度には中部支部内で開催しますので、中部支部の会員の方々の協力を得ながら、鋭意、準備を進めていきたいと思っております。

今後も、電気設備に関する技術・研究・教育の発展に貢献できるように、支部役員一同・本部の学会活動を協調して、精力的に活動していきたいと思っております。会員の皆様のご支援・ご協力を賜れば幸いです。

2019年7月